

# ふれ合いさわやか深めあつた友情

趣味を生かした学習と、楽しい仲間づくりを目的に、五十八年度から新しい青年活動の場として開設された「青年スクール」。七十人の若者たちが、趣味学習や仲間づくり活動を意欲的に取り組んできました。

## 趣味を生かした学習と 仲間づくりを目的に

青年スクールは、青年教育センター主催事業の一つで、仲間づくり活動を展開しながら、趣味を生かした各種のコース学習を行っていこうというものです。昨年四月二十七日から今年の三月一日まで開設されました。

市内の青年を対象に、毎週水曜日の午後七時三十分から青年教育センターで行つてきたスクール。

七十人（男十九人、女五十一人）の若者たちが、元気いっぱいの学習を繰りひろげました。

## 自治会を組織

青年スクールの学習内容は、コース学習（月二回）、合同学習（月

また、自治会活動の一つとして、各コースの学習や合同学習、自治会活動の様子などをスクール生に知らせるため、広報委員会を組織し、スクール情報紙『こんばん輪』を定期的に発行しました。情報紙のタイトルは、広報委員会でいろいろ検討した結果、名付けられたものです。

「スクールは毎回午後七時三十分から始まり、そのときのあいさつが『こんばんは』なんです。そして、より大きな仲間の『輪』ができるようとの願いを込めて名付けたんです」と、広報委員一人は話してくれました。

## 七十人の若者たちが元気いっぱいに活動

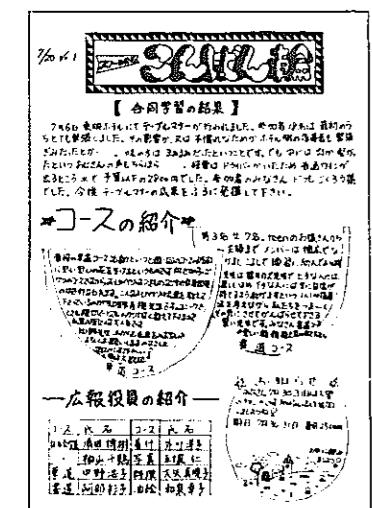
一日の仕事を終え青年スクールに集う七十人若者たちは、疲れた

## 友との出会いの場に五十九年度も開設

青年スクールは、五十九年度も開設します。より魅力あるものにするために、二月中にスクール生全員からアンケートをとりました。この結果をもとに、開設方法や学習内容などを検討して、三月下旬から四月中旬にかけて五十九年度のスクール受講生を募集する予定です。すばらしい青春の一ページは、友との出会いから始まります。青年スクールを新しい友との出会いの場にしてみませんか。



すい星の撮影に挑戦（写真コース）



「うまくできたでしょう」（着付コース）



講師から手ほどきを（料理コース）



片桐留美子さん  
(下大郷・20歳)



大野 幸夫さん  
(新飯田下町・20歳)

須田 博樹さん  
(南新町・21歳)



本名直子さん  
(上吉上・21歳)

合同学習や自治会活動では、多くの人と話しができ、とても楽しかったですよ。ボーリングとクリスマスパーティーが印象に残っています。

コース学習は、写真コースに入りました。もう現像・焼き付けもバッチリできます。この青年スクールで、とてもすばらしい体験をしました。

合同学習や自治会活動にはあまり出席しなかつたけど、いろんな人の考え方などを聞くことができ、参考になりました。

それがなくなり暇だったのでスクールを受講してみたんです。何か身につくものをと、コース学習は着付コースを選択しました。

とてもいい勉強になりましたよ。合同学習や自治会活動にはあまり出席しなかつたけど、いろんな人の考え方などを聞くことができ、参考になりました。

青年学級に入っていたけど、それがなくなり暇だったのでスクールを受講してみたんです。何か身につくものをと、コース学習は着付コースを選択しました。

とてもいい勉強になりましたよ。合同学習や自治会活動にはあまり出席しなかつたけど、いろんな人の考え方などを聞くことができ、参考になりました。

青年教育センターからの誘いもあって、スクールに入りました。コース学習は、今までやったことがないものにチャレンジしてみようと、料理コースを選びました。

青年教育センターからの誘いもあって、スクールに入りました。コース学習は、今までやったことがないものにチャレンジしてみようと、料理コースを選びました。

友だちも多くて、毎週水曜日の来るのが待ち遠しかったですよ。五十九年度も絶対に受講の中から華道（受講生十三人）、書道（十一人）、料理（十八人）、油絵（八人）、着付（十二人）、写真（八人）の六コースを実施しました。

友だちも多くて、毎週水曜日の来るのが待ち遠しかったですよ。五十九年度も絶対に受講し、それにスクールで習うと経験を積むのがいいなって思ってました。だから花を習いたいと思っていました。

## ●青年スクール受講生にインタビュー

家族の勧めもあって、青年スクールを受講しました。コース学習は華道コースに所属。以前から花を習いたいと思っていたので、それにスクールで習うと経験を積むのがいいなって思ってました。だから花を習いたいと思っていました。